

第75回 岩手芸術祭総合フェスティバル

～ 県内最大規模の文化の祭典 多彩なジャンルの舞台公演 ～

日時：令和4年 10月1日(土)

入場無料

会場：岩手県民会館 大ホール 開場 12:35 開演 13:00



岩手県立不来方高等学校音楽部



藤原めい子バレエ教室



鶴鳥神楽保存会



スプリングハーモニージュニアオーケストラ



ピアノ 佐藤彦大

テーマ【継承・創造・平和 - 祝って、いわて】

QRコードからアクセスすると、公演のライブ配信をスマートフォン等でご覧になれます。



- 合唱＜岩手県立不来方高等学校音楽部＞
- クラシックバレエ＜藤原めい子バレエ教室＞
- 国指定重要無形民俗文化財 鶴鳥神楽「恵比寿舞」
＜鶴鳥神楽保存会＞
- 水沢スポーツクラブ HipHopキッズダンス
- 民謡「津軽よされ節」「松づくし」
＜岩手県民謡協会＞
- 式典「感謝のセレモニー」

- 声楽「三重唱」＜岩手声楽研究会＞
- 特別企画 佐藤彦大とジュニアオーケストラの共演
「ベートーベン ピアノ協奏曲 第5番〈皇帝〉」
■ ピアノ 佐藤彦大 ■ 指揮 板垣あや子
■ 岩手県弦楽研究会 スプリングハーモニージュニアオーケストラ
■ 松見ヴァイオリン教室 ■ 阿部チェロ教室 ■ 県内演奏者等
- フィナーレ「合唱」＜岩手県立不来方高等学校音楽部＞
- 司会 甲斐谷 望（IBC岩手放送アナウンサー）

■ 主催 岩手県

■ お問い合わせ：一般社団法人岩手県芸術文化協会 TEL・FAX 019-626-1202 〒020-0023 盛岡市内丸13-1県民会館内

※新型コロナウイルス感染症の状況などにより、出演者・出演順・開催内容は変更になる場合があります。

切り取り ✂

ご連絡先 記入用紙 ※ 事前に記入・切り取った上で、入場の際に提出ください。

お客様の名前と連絡先を記入のうえ入場時に提出願います。（感染者が発生した場合に保健所等の公的機関への情報提供をさせていただきますのでご了承願います。）

氏 名	※複数人で来場の際は代表者の方のみご記入ください	電話番号	来場者人数	名
-----	--------------------------	------	-------	---

【個人情報のお取り扱いについて】お預かりした個人情報は厳重に管理し、新型コロナウイルスの感染者が発生した場合のみ使用いたします。なお、公演終了後1ヶ月をめどに破棄いたします。

舞台公演(フェスティバル)の演目

※新型コロナウイルス感染症の状況などにより、出演者・出演順・開催内容は変更になる場合があります。

● 合唱 「さとうきび畑」 <岩手県立不来方高等学校音楽部>

全日本合唱コンクール全国大会27回出場（金賞21回、うち文部科学大臣賞7回受賞）の岩手県立不来方高等学校音楽部の合唱。20年間、先輩から歌い継がれてきた反戦歌を平和への祈りを込めて歌います。

● クラシックバレエ「ドリーブ曲 コッペリアより 戦いと平和」 <藤原めい子バレエ教室/岩手県洋舞協会>

人生を表しているコッペリアの「鐘の広場」の楽曲より、今、私達が直面している「戦い」そして平安の象徴の「白い鳩」へ、祈りを込めて「平和」を踊ります。

● 国指定重要無形民俗文化財 鶴鳥神楽「恵比寿舞」 <鶴鳥神楽保存会>

普代村の鶴鳥神社に古くから伝わる「山伏神楽」の一種。隔年交互に三陸沿岸各地を巡業して歩く「廻り神楽」で、能楽の原形を継承する神楽として全国でも貴重な伝統芸能。「恵比寿舞」は、恵比寿様が鯛を釣りあげるまでの所作を演ずるユーモラスで商売繁盛・大漁を祈願する舞です。

● 水沢スポーツクラブ Hip Hopキッズダンス <水沢スポーツクラブ>

水沢スポーツクラブはエイベックスダンスマスタープログラムを導入し、各教室で個性豊かにみんな楽しく練習しています。公演では、有志メンバーのパワーあふれる躍動するダンスをご披露させていただきます。心を込めて一生懸命踊る子ども達に温かい応援をお願いいたします。

● 民謡「津軽よされ節」「松づくし」 <岩手県民謡協会>

青森県民謡「津軽よされ節」を令和4年度第40回記念 津軽三味線世界大会ユースC級優勝の藤沢悠生（高校2年）と師匠 七戸実乗が演奏。踊りは令和元年度（一財）日本郷土民謡協会全国大会 民舞個人の部 優勝の八重樫 潮（高校1年）と師匠の八重樫いね華。唄は昭和56年度内閣総理大臣賞受賞の菊池ひろみ。「松づくし」を岩手もりおか会の踊りで平成26年度内閣総理大臣賞受賞の三上紀子が弟子 佐藤竜雅（大学4年）の三味線で唄います。

● 式典「感謝のセレモニー」

岩手芸術祭功労者と芸術祭テーマ優秀賞者を表彰する感謝のセレモニー。

● 声楽「三重唱」 <岩手声楽研究会>

コロナ禍で2年ぶりの活動を再開している岩手声楽研究会。公演では、岩手県政150年にちなみ、岩手県出身の歌人で、今年没後110年となる石川啄木の短歌集より5曲を演奏します。

● <特別企画> 佐藤彦大とジュニアオーケストラの共演

ベートーベン ピアノ協奏曲 第5番 「皇帝」

- ピアノ/佐藤彦大 ■ 指揮/板垣あや子
- 岩手県弦楽研究会スプリングハーモニージュニアオーケストラ
- 松見ヴァイオリン教室 ■ 阿部チェロ教室 ■ 県内演奏者等

岩手芸術祭の75回目の節目の開催において、県内のジュニア世代が、岩手県出身の著名なアーティストの方と交流する特別企画。ジュニアオーケストラと本県出身のピアニスト 佐藤彦大さんとの共演。著名なピアニストとの初めての共演の機会を楽しみに元気いっぱい練習に励んできたジュニアオーケストラが県内などの演奏者の方々のご協力をいただいで一生懸命に演奏します。温かい応援をお願いいたします。

● フィナーレ 合唱「くちびるに歌を」 <岩手県立不来方高等学校音楽部>

「くちびるに歌を」の「歌」は希望を意味しています。まだなかなかマスクをはずして歌えませんが、歌声の灯、文化の灯を消さないでいきたい。「嵐が吹こうと 吹雪が来ようと 地上が争いに満たされようと くちびるに歌を持って」という歌詞に心を込めて歌います。

QRコードからアクセスすると、公演のライブ配信をスマートフォン等でご覧になれます。



水沢スポーツクラブ



民謡「松づくし」(岩手県民謡協会)



民舞 八重樫 潮
(岩手県民謡協会)



三味線 藤沢悠生
(岩手県民謡協会)



岩手声楽研究会

芸術体験フェスタ in 奥州 <入場無料>

【開催日時】 令和5年1月20日（金）～25日（水） 【開催会場】 奥州市文化会館 Zホール

- 舞台公演 ■ 令和5年1月22日（日）13時～（予定）
- 巡回美術展 ■ 令和5年1月20日（金）～25日（水）10時～16時（予定）※24日（火）は休館日。
- 芸術体験イベント ■ 令和5年1月21日（土）13時～16時（予定）

～ 大ホールへご来場の皆様へ ～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記にご協力をお願いいたします。

- ご来場の際は、マスク着用、検温、手指消毒、咳エチケットの徹底をお願いいたします。
- 発熱や咳などの症状がある場合はご来場をご遠慮ください。当日は、あらかじめ検温してからご来場願います。（入場時の検温で発熱〈37.5℃以上〉している場合は入場をご遠慮願います。）